

東日本大震災・原発事故から15年

それでも日本に 原発は必要か

ジャーナリスト、作家
青木美希



帰りたくても
帰れない

これまでお付き合いいただき、ありがとうございました。多くの反響をいただきました。最終回です。

4回目で紹介した、福島県浪江町に住んでいた

(帰還困難区域の) 柴田明範さんから連絡がありました。「いよいよ7月半ばに家の解体に着手です。妻の実家は、解体終了しました…。更地になると、言葉が出てこないです…」

柴田さんの家は二世帯住宅に建て増しできる作りで、将来はブルーベリー・観光農園にする計画で徐々に増やしている最中でした。
原発事故は家族の未来をまるごと奪いました。



福島県二本松市で、原発事故の被害にあったことから営農型ソーラーにとりくんでいる近藤恵さん(左)と大内督さん。大内さんのコンバインがゆうゆうとパネルの下を動き回り、小麦を刈り取っていった＝2021年6月26日

〈最終回〉

安心、安全な未来を作る

福島県双葉町の帰還困難区域から避難する鶴沼久江さんは、埼玉の畑で

なぜこうした現状がなかなか報じられないので

事実を伝え、
問い続けたい

「帰るのは難しくなったのかと…」小さくつぶやいていました。

事故前は心臓血管外科もある大きな病院が町内にありましたが、今はありません。

「社の方針で伝えられない」「デスクに原稿をポツにされる」という記者たちの嘆きを多く聞いてきました。富士山周辺地域まで汚染が広がって野生キノコの出荷制限がかかっていることは林野庁が公表しており、私は講演のたびに注意を呼び掛けていますが、講演でこのことを話すには会社の承認がいる、として社から懲戒処分を2度受けました。私が記者職に戻る

日、収穫作業中に胸の真ん中が何かにドンとつかれた衝撃があり、「うつとなった」。心筋梗塞。救急車で運ばれ緊急手術を受けました。医師に「40%壊死しています。安静にしてください」と告げられました。

事故の影響がまだ広範囲に広がっていること、健康不安におびえる人たちのこと、実際にまだ福島第1原発からは放射性物質が拡散していること。

私たちに
かかっている

多くの感想をありがとうございます。どれも励みになったことでしょう。

最後に一つ、皆様にお願いがあります。

日本の消費電力の3割は家庭です。省エネを進め、自然破壊型ではない再エネの電気に切り替える。屋根置き太陽光を設置する。屋根置き太陽光からEV車に充電して、夜はEV車から自宅に電気を引く方法もあります。仙台の広幡文さんは、EV車2台で充電し、「家の電気代と車2台の走行費あわせて月5千円で」と話していました。

二重窓にすれば省エネになります。農地の上に太陽光パネルを設置する営農型ソーラーもあります。政府が規制強化します。規制が行きすぎだと声があがっています。

安心安全な未来をどう作るか。私たちにしかありません。

この国では伝えられない事実があります。私は2003年から警察の裏金問題取材を手がけ、10億円近くの返還に結び付けましたが、裏金の存在を先輩記者たちは知っていたが(伝えませんでした)

あおきみき 札幌生まれ。新聞社3社に勤務。大震災直後から取材を続け、新聞協会賞、脱原発文学大賞などを受賞。日本ペンクラブ言論表現委員会副委員長。『それでも日本に原発は必要なのか?』(文春新書)など著書、共著多数

◆YouTube「あおタイムス」で、原発やその周辺の今を発信

ホットラインの投稿は編集部メールアドレス s-press@shinfujin.gr.jp へ

ホ ッ ト ラ イ ン

福島

紫陽花ツアー
短冊に願い

【須賀川支部ソルト班 大友里美】7月1日、石川町の紫陽花で有名な石都々古(いすく)神社に出かけました。長い階段に、登れるかなと思いましたが、紫陽花を見ながらおしゃべりしたり、写真を撮ったりして上まで行けました。短冊コーナーでそれぞれ書いて笹に飾つ



みんなの願いは平和▶福島

岩手

運動で実現
動物園にみんな



ゾウの檻の前で▶岩手

たら、願いが同じでした。

香川

くらしの部で
ジャガイモ掘り

【高松支部 山本美智子】くらしの部で3月に植えたジャガイモを収穫。子ども6人を含む総勢20人でジャガイモ掘り、大きなミズも出てきて大騒ぎ。イモ掘りの後は、スイカ割り。お昼ごはんは、掘りたてのジャガイモカレー。



農家からお話も▶香川

沖縄

新しい入所者
会員だった!



ようこそ! 命どう宝班へ▶沖縄

【那覇支部命どう宝班】新しい入所者が、私たち

通信ありがとうございます

〈6月〉
北海道61、青森5、岩手7、秋田1、宮城7、福島14、東京49、群馬1、栃木12、茨城

9、埼玉10、千葉10、神奈川18、静岡10、愛知40、岐阜5、三重16、新潟9、富山1、石川7、長野22、滋賀3、京都60、奈良1、和歌山15、大阪76、兵庫22、岡山3、広島5、鳥取4、島根8、山口7、香川3、徳島5、愛媛2、福岡

5、長崎1、熊本5、大分9、宮崎2、鹿児島4、沖縄4
〈内容〉
県活動3、支部活動32、班活動19、俳句169、短歌83、川柳54、詩2、絵手紙66、ギヤラリー4、投稿126
合計558